さいたま市立中央図書館　テーマ資料展示ブックリスト

子ども

をめぐる本

夏休みの季節、子どもたちの存在がいつもより身近に感じられる頃です。

今回の展示は、子どもと一緒に楽しめる実用書から子ども時代を思い出すような小説・エッセイまで、子どもにまつわる様々な本を集めました。

今、子どもと向き合う人にも、かつて子どもだった大人にも、

心に寄りそう一冊が見つかるかもしれません。

編集・発行　さいたま市立中央図書館　令和７年７月

子どもと生きる

○『子どもの「好き」から始まる心地よい暮らし』
美濃羽まゆみ／著　大和書房　2022 年

○『子育てベスト 100』
加藤紀子／著　ダイヤモンド社　2020 年

○『子どもにかかるお金大全』
寺澤真奈美／著　寺澤伸洋／著　光文社　2023 年

○『子どもを守るセーフティネット』
櫻井和典／監修　廣瀬貴樹／監修　ナツメ社　2024 年

○『子どもの病気・救急ぜったい「これ知ってて!」』
野村さちい／著　鈴木研史／監修　みほはは／まんが・イラスト　2024 年

子どもの目で見る

○『図書館にまいこんだこどもの超大質問』
こどもの大質問編集部／編　青春出版社　2024 年

○『なぜ、穴を見つけるとのぞきたくなるの?』
石川幹人／著　朝日新聞出版　2021 年

○『子どものココロが見えるユーモア詩の世界』
増田修治／著　ぎょうせい　2020 年

○『子どもたちのビミョーな本音』
武井明／著　日本評論社　2019 年

○『モヤモヤそうだんクリニック』
池谷裕二／文　ヨシタケシンスケ／絵　NHK 出版　2020 年

子どもと楽しむ

○『こどもとあそぶくらす』
きなこ／著　KADOKAWA　2020 年

○『ミシンなしでかんたん!季節のこども手芸　夏』
C・R・K design／著　理論社　2021 年

○『18 歳までに子どもにみせたい映画 100』
有坂塁／著　KADOKAWA　2023 年

○『プロが教える親子キャンプ読本』
長谷部雅一／著　メイツユニバーサルコンテンツ　2022 年

○『親子でめぐる!御城印さんぽ』
今泉慎一／編　おもしろ城郭史研究会／編　青春出版社　2020 年

子どもと学ぶ

○『親子で観察する身近な雑草図鑑』
天野誠／著　岩槻秀明／著・写真　ナツメ社　2022 年

○『子どもと楽しく学ぶ片づけの教科書』
清水麻帆／著　清水幸子／著　Gakken　2023 年

○『親子で哲学対話』
苫野一徳／著　大和書房　2024 年

○『11 歳から親子で考えるお金の教科書』
頼藤太希／著　高山一恵／著　日経 BP　2023 年

○『親子で学ぶ政治のかたち』
子どものための「政治のかたち」プロジェクト／著　技術評論社　2023 年

子ども時代を思い出す

○『わたしも、昔は子どもでした。』
『子どものしあわせ』編集部／編　香山リカ／[ほか著]
松本春野／イラスト　かもがわ出版　2019 年

○『ぼくが子どもだったころ』
エーリヒ・ケストナー／作　ホルスト・レムケ／絵　池田香代子／訳
岩波書店　2023 年

○『私たちは何を悩んできたか』
永野恒雄／編著　同時代社　2021 年

○『大人もときめく国語教科書の名作ガイド』
山本茂喜／著　野宮レナ／イラスト　東洋館出版社　2023 年

○『来たよ!なつかしい一冊』
池澤夏樹／編　寄藤文平／絵　毎日新聞出版　2024 年

○『しずかな日々』
椰月美智子／著　講談社　2006 年

○『ミーナの行進』
小川洋子／著　中央公論新社　2006 年

○『檸檬のころ』
豊島ミホ／著　幻冬舎　2005 年

○『懐かしいお菓子』
伴田良輔／著　今村規子／著　山岸吉郎／著　河西見佳／著　新潮社
2020 年

このリストに掲載している図書は、さいたま市図書館で所蔵しています。
貸出や予約（順番待ち）ができます。
さいたま市図書館ホームページ https://www.lib.city.saitama.jp/
さいたま市立中央図書館　浦和区東高砂町 11-1
TEL 048-871-2100　FAX 048-884-5500

このブックリストの書影画像は BOOK データ ASP から引用しています。